

製品名: KRT19 マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM82338**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,IHC,ELISA,FC
反応性	人間、ネズミ
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	44.1kDa

抗原情報

遺伝子名	KRT19
別名	K19; CK19; K1CS
遺伝子 ID	3880.0
SwissProt ID	P08727
免疫原	大腸菌で発現したヒト KRT19 (AA: 80-400) の精製された組み換え断片。

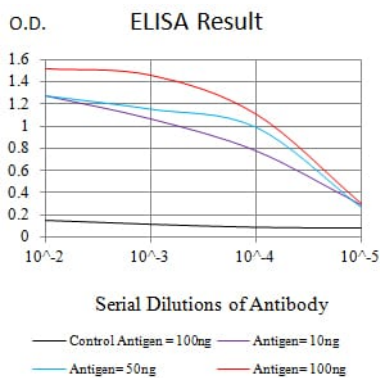
背景

この遺伝子によってコードされるタンパク質はケラチンファミリーに属します。ケラチンは中間径フィラメントタンパク質であり、上皮細胞の構造的完全性を担い、サイトケラチンと毛髪ケラチンに細分されます。I型サイトケラチンは、異型ケラチン鎖が対になっ

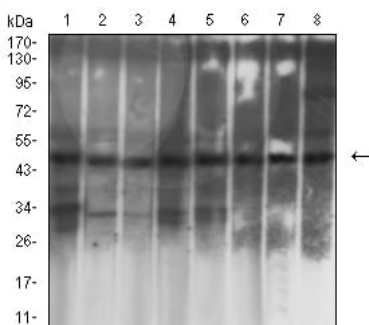
で配列した酸性タンパク質で構成されています。この既知の最小の酸性サイトケラチンは、類似のファミリーメンバーとは異なり、上皮細胞において塩基性サイトケラチンと対になっていません。これは、発達中の表皮を包む一時的に表面に位置する層である周皮層で特異的に発現します。I型サイトケラチンは、染色体 17q12-q21 の領域に密集しています。[RefSeq 提供、2008 年 7 月]

研究分野

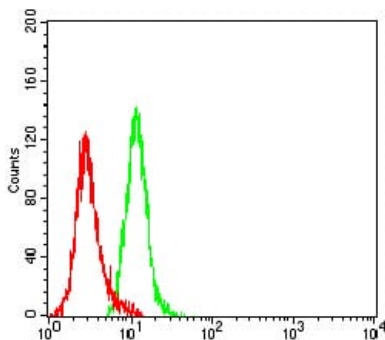
画像データ



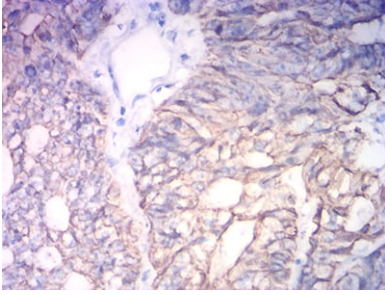
黒線: コントロール抗原 (100 ng) ; 紫線: 抗原 (10 ng) ; 青線: 抗原 (50 ng) ; 赤線: 抗原 (100 ng)



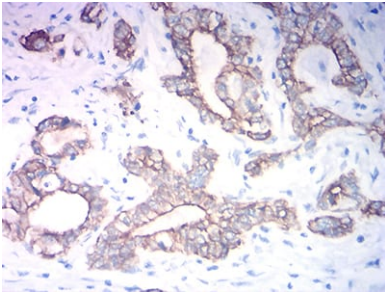
KRT19 マウス mAb を用いた T47D (1)、MCF-7 (2)、HepG2 (3)、SW620 (4)、HT-29 (5)、HCT116 (6)、PC-12 (7)、および C6 (8) 細胞溶解物に対するウエスタンブロット解析。



KRT19 マウス mAb (緑) とネガティブコントロール (赤) を使用した HeLa 細胞のフローサイトメトリー分析。



KRT19 マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ヒト大腸癌組織の免疫組織化学分析。



KRT19 マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ヒト胃癌組織の免疫組織化学分析。